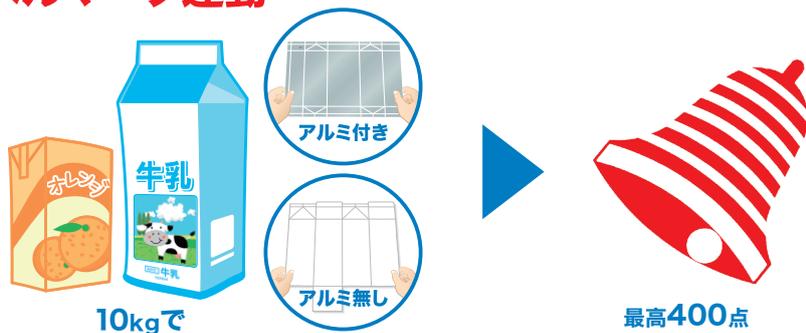




テトラパックの紙容器を集めると ベルマークの点数になります



日本テトラパックの
ベルマーク運動



テトラパックの紙容器を「開いて、洗って、乾かして」
使用済み紙容器がベルマークのポイントになります。
(アルミ付き紙容器40点/kg アルミ無し紙容器20点/kg)

テトラパックの△マークは切り取り不要です。

牛乳や豆乳、ジュース、お茶などが入っているテトラパックの紙容器が対象となります。

※アルミ付き紙容器はアルミ無し紙容器と比較して、ベルマーク点数が2倍となります。



テトラパックの紙容器を集めると、ポイントに応じてベルマーク運動の
協力会社の様々な備品と交換することができると同時に、
リサイクルで大切な資源を守ることができます。
さあ、今日から「開いて！洗って！乾かして！」を始めましょう！

www.eco-kami.jp/bellmark

テトラパック ベルマーク

検索

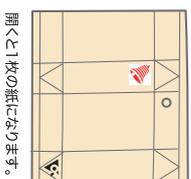
■ テトラパックの紙容器(シソウ型)の開き方

紹介している開き方は一例です。



付属のキャップやストローなどのフラスチックは、取り外して地域の分別ルールに従ってください。

※テトラパックのスローを切り取って送っても、ヘルマーク点数にはなりません。

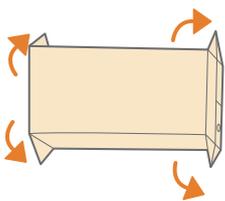


他の協賛会社のヘルマークがついている場合は、切り取って別に集めてください。飲料会社のキャンペーンで、パークなどを切り抜いてあってもかまいません。

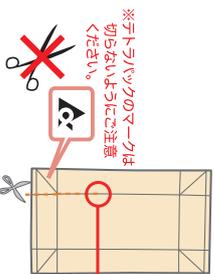
開いて!

※ハサミなどの取扱いにご注意ください。
※飲み残しが服などにつかないようにご注意ください。
※ストロー、ストロー袋、キャップ部分は取り外して地域の分別ルールに従ってください。

1 上下のフラスチックをはがします。

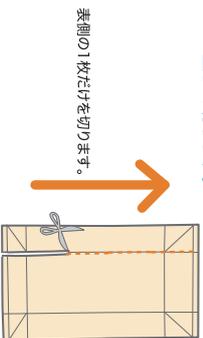


2 たいらにしてテトラパックのスローが左下になるように持ち、貼りあわせ部分に切り込みを入れます。

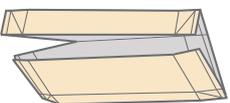


※テトラパックのスローは切らないようにご注意ください。

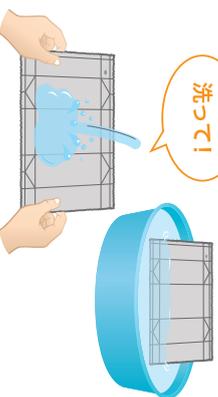
3 2で入れた切り込みからハサミをパックの内側に入れ、裏側の1枚だけをまっすぐ上まで切ります。



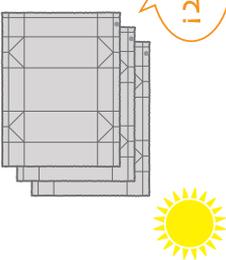
4 上下の貼りあわせ部分を手ではがします。



5 容器の内側をきれいに洗います。



6 十分に乾かしてから集めてください。



- 屋根型のテトラパックの紙容器は、スロー、自治体に出すのと同じように開いてください。
- 工作に使った残りのテトラパックのスローがあれば集めてください。
- テトラパックの紙容器は、ひもなどではしらないでください。

日本テトラパック株式会社

Tetra Pak、テトラパック、PROTECTS WHAT'S GOOD、「大切なものを包みます」は、テトラパックグループに帰属する商標です。
www.tetrapak.com/jp

■ テトラパックの紙容器(ボトル型)の開き方

紹介している開き方は一例です。



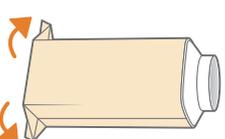
※テトラパックのスローを切り取って集めても、ヘルマーク点数にはなりません。



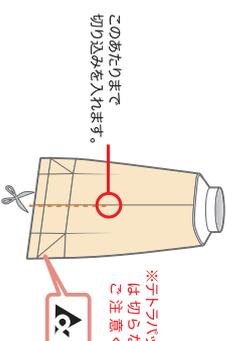
開いて!

※ハサミなどの取扱いにご注意ください。
※飲み残しが服などにつかないようにご注意ください。
※紙容器本体と一体となっている注ぎ口部分(フラスチック)は切り取って、一般ゴミとしてください。

1 底面のフラスチックをはがします。

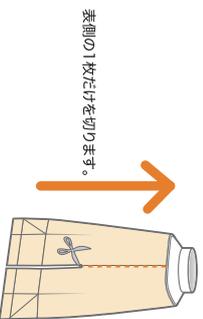


2 底の折を平らにしてテトラパックのスローが右下になるように持ち、胴体の貼り合わせに沿って切り込みを入れます。

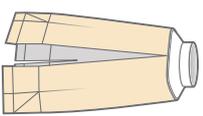


※テトラパックのスローは切らないようにご注意ください。

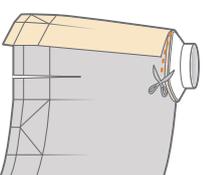
3 2の切り込みからハサミを紙容器の内側に入れ、表側の1枚だけをフラスチック部の付け根まで切ります。



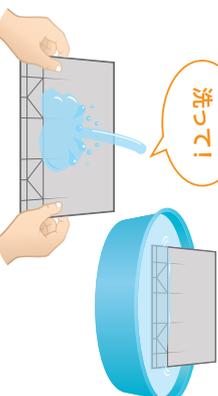
4 底面の貼り合わせ部分を手ではがします。



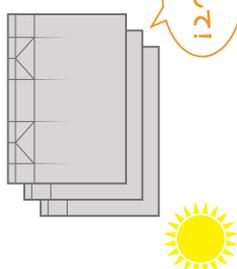
5 上部のフラスチック部分はハサミなどで切り離します。



6 容器の内側をきれいに洗います。



7 十分に乾かしてから集めてください。



Tetra Pak®